

岡病院だより

Vol.82

令和7年1月1日発行

理念

地域医療に貢献する。

基本方針

- より高度な医療と看護の提供を目指す。
 - 患者様の立場に立った医療を実践する。
- 私たち岡病院職員一同は上記を実践するために以下のとおり、努力致します。
- 職員一同は日々研鑽し、医療の質の向上とサービス・業務の改善に努めます。
 - 内科の二次救急病院として、地域住民の健康と福祉に寄与致します。
 - 透析施設を有する病院として、安全で快適な治療の提供に努めます。

患者様の権利と責務について

権利

- 患者様は病状・治療方針について十分な説明を受け、診療情報を得る権利をもちます。
- 患者様は診療情報を理解する権利をもちます。
- 患者様は治療方針と医療機関を選ぶ権利をもちます。
- 患者様はプライバシーの配慮と秘密を守られる権利をもちます。
- 患者様は希望にて、他の専門医に意見を聞く権利をもちます。

責務

- 患者様は当院に病状・既往歴（現況も含む）・保険情報・住所等、診療に必要な情報を正しく伝える責務をもちます。
- 患者様は当院のルールを守り、治療に協力する責務をもちます。

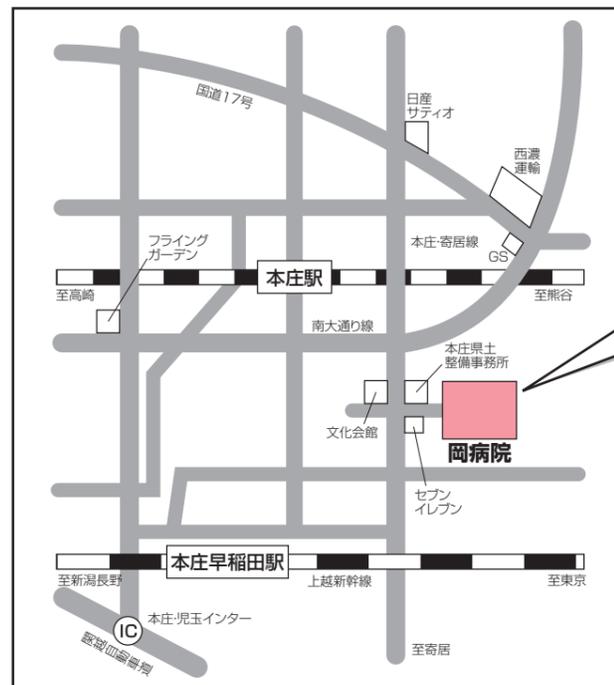
個人情報保護

当院は、個人情報の取り扱いには細心の注意を払っています。
個人情報の取り扱いについてお気づきの点は、窓口までお気軽にお申し出ください。

医療相談について.....

療養その他でのお悩みごとやお困りのこと、ご不明のこと等がございましたら医療相談室、薬剤相談室、食事相談室にてご相談をお受けいたします。

- 1階受付にて申し込み、又は担当の医師、看護師にお申し出ください。



(公財)日本医療機能評価機構認定

医療法人 桂水会 岡病院

OKA HOSPITAL

〒367-0031 埼玉県本庄市北堀810番地
 TEL 0495-24-8821(代) FAX 0495-21-7640(代)
 URL <http://www.oka-hospital.jp/>



謹賀新年

医療法人桂水会 **岡病院**
 理事長 岡 祐輔

昨年中は並々ならぬご厚情を皆様より賜りました事、厚く御礼申し上げます。
 私が院長に就任し、至らぬ点も多く、皆様にご迷惑をお掛けした事もあったと思
 います。
 本年はスタッフ一同、地域の皆様のお役に立てますよう昨年以上に精進致しますの
 で、変わらぬ御愛顧のほど心よりお願い申し上げます。
 さて、本年は4月より大阪万博が半年間にわたり開催されます。
 行く予定の方もいらっしゃると思いますが、公式キャラクターの名前を皆様ご存じ
 ですか？『ミャクミャク』と言うんですね。由来までご存じの方いらっしゃいますか？
 由来はというと、「私たち人間の素晴らしさをこれからも【脈々】と未来に受け継いで
 行ってほしい」という希望をこめて名付けられたそうです。
 現在日本の人口は1億2488万5175人です。しかし、前年度よりも減少しています。
 それも過去17年間人口減少が続いているのが現状です。更にこのままでは2070年度に
 は人口が9000万人を割り込むと言われております。
 日本は四方を海に囲まれた島国であり、古来より独自の文化を作り上げてきました。
 豊かな四季に恵まれ、自然と共に生き、四季折々、食事や住居、催しを楽しみ、固有
 の慣習を発展させてきました。また、時間の経過による自然の変化に美しさを見出し、
 生まれた静寂を受け入れ深く味わうといった独特な美意識や感覚、いわゆる侘び寂び
 の心を日本人は備えているんです。
 そういった素晴らしい日本文化がこの先も【脈々】と受け継がれていくことを切に
 願い、新年の御挨拶とさせていただきます。
 長くなりましたが、今年も皆様方にとって幸多き年でありませう、心よりお祈り
 申し上げます。

新年のごあいさつ

副院長 逸見 大造

新年あけましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

旧年中は当院へ御厚誼賜り誠に厚く御礼申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症が5類感染症に引き下げられた以降も適応されていた公費負担が終了し、治療薬は医療保険に準じた通常の自己負担となり、入院費は高額療養費制度の自己負担限度額から減額されていた1万円の補助が終了しました。日常生活においても続く円安、原材料費の高騰、人件費や輸送費の上昇に伴い多くの食料品や光熱費が値上がり、さらに近年のデジタル化に伴う郵便物数の減少等により郵便料金も値上がりしました。何かと支出が増えるといった先々への不安を感じざるを得ない状況でしたが、パリオリンピックで日本は金20個、銀12個、銅13個の計45個のメダルを獲得し、金メダル数、メダル総数ともに海外で開催された五輪では過去最多、またドジャース大谷翔平選手が前人未踏の「50(本塁打) - 50(盗塁)」を達成するといった日本人にとって非常に誇らしいニュースに沸いた年でもありました。政治の面では石破内閣の発足、トランプ氏が2度目となるアメリカ大統領選挙に勝利し、今後の情勢が気になるところです。当院も新たに泌尿器科医2名と消化器内科医1名が加わり、リハビリスタッフも拡充され新体制となっております。当院としましてはオリンピックや大谷翔平選手のような世界的な活躍や話題となることは困難ですが、地域医療を担う病院として、患者様・御家族様のお気持ちに寄り添いつつ安全かつ良質な医療・ケアを心掛け受診された患者様から「岡病院良かったよ」と御家族・御友人の間で話題になれるよう取り組んでいく所存です。マスク離れが進んでいる世の中ではありますが、決して新型コロナウイルス感染症がなくなったわけではなく、医療機関としてマスクの着用、検温、手指消毒、面会制限、場合によっては検査の追加など引き続き御協力いただくこととなり大変申し訳ございませんが何卒御理解いただくと幸いです。

本年も皆様が御健勝で御多幸でありますように心より祈念いたしまして新年の御挨拶とさせていただきます。

副院長 大久保 誠司

新年明けましておめでとうございます。謹んで新年のお慶びを申し上げます。

日頃より当院の治療理念に対し患者様やご家族、地域の皆様からのご理解ご支援、ご協力をいただきましたことに大変感謝いたしております。昨年は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に変更となり感染症による規制が緩和された初めての正月となりましたが、能登半島では元旦に発生した大地震により甚大な被害を受け、さらに9月の豪雨と能登半島では未曾有の災害となりライフライン、道路の崩落などにより現在も被災された地域の医療再建支援が継続しております。2025年、令和7年を迎えた本年は巳年となります。脱皮をする「蛇」から再生や変化の年とされます。脱皮し強く成長する蛇はその生命力から「不老長寿」を象徴する動物、または神の使いとして信仰されました。本年は経済対策や気候温暖化など様々な課題に対し、国内外での対応が求められることとなりますが、巳年の如く強く成長する年であることを願います。医療分野では人口の約30%が65歳以上となる「2025年問題」の年に当たり、高齢化社会がさらに進むことにより医療費や介護費の増大、社会保障制度の持続可能性の確保などが課題となる年とされます。当院ではこれら様々な社会環境の変化に対し、地域の皆様が安堵できる医療を志し「地域に必要とされる病院」を目指す所存でございます。本年も地域の皆様が健やかな日々が送れますよう祈念いたしまして新年の挨拶とさせていただきます。

事務長 高橋 啓大

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、さわやかな新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、昨年中、当院に賜りました数々のご厚情とご支援に対しまして、職員一同心より御礼申し上げます。

ご挨拶が大変遅くなってしまいましたが、昨年4月から事務長に就任をいたしました。この場をお借りいたしましてご案内させていただきます。もとより微力ではございますが、大変厳しい医療業界情勢の中、全力で取り組んで参る所存でございますので旧に倍してご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

昨年を振り返りますと政治的な部分で2009年の政権交代以来15年ぶりに与党が過半数を割るという大きな変化がございました。これは物価高やいわゆる裏金問題が大きく影響したのではないかと考えられますが、今後の政策等についても不安を抱く国民の意思の表れも一部あったのだらうと思います。

医療の視点で見れば物価高の中で更に後期高齢者医療保険自己負担増や紙の保険証廃止と患者様・病院ともに負担の大きい変更が訪れる予定となっております。望みといえば消費税の減税案や103万円の壁見直しといったものですが、結果は全く読めない不安感がございます。またプラス改定とうたわれた令和6年診療報酬改定も実質的にはマイナス改定であったと受け止めております。

まだまだ先行きが見えず苦しい現状が続く事が予想されますが当院としては地域医療に貢献できる、より良い病院を目指し、できることから確実に実行していきたいと思っております。

最後になりますが、皆様にとって良い年でありますようお願い申し上げますとともに、引き続きご指導とご鞭撻の程をお願い申し上げます。

看護部長 田中 小百合

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は、多くのご支援ご協力を賜り本当にありがとうございました。

医療界においては2025年問題と言われる年となります。団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となり、医療や介護の需要が増加します。また、国民の約3人に1人が65歳以上になると推測されています。そのため、病院の減少や働き手の不足が問題となり十分な対応ができなくなってしまう恐れが出てきています。医療界においても転機となる年とも言えます。そんな中でも、岡病院では患者様から信頼していただけるように安全で安心な医療・看護の提供と患者様の気持ちに寄り添い看護の提供を行えるように、職員一人一人が日々研鑽し新しい知識を習得し医療・看護の質向上に努めてまいります。患者様におかれましては、自身も医療チームの一員であることを自覚し治療に参加していただく必要があります。今後より一層患者様のご協力が必要になってくることと思っております。何卒よろしくお願い申し上げます。

今年の干支は、乙巳（きのと・み）です。「乙」は成長段階・発展途上にある状態と捉えられ、「巳」は植物が最大限まで成長した状態を意味し、物事が成就することを表しています。そのため、積み重ねた努力が報われ「目標達成」「大願成就」のように理想が現実化するまでの一年とされています。皆様も、目標に向かって邁進する年にしては如何でしょうか。

最後に、本年も地域の皆様に当院をご活用いただき、健やかな日々をお過ごしいただけますよう心から祈念いたしまして新年の挨拶とさせていただきます。